

科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会（第20回）
議事要旨

日時 平成28年10月12日（水）13:00～15:00
会場 日本学術会議 5-A（1）会議室
出席者 相原委員長、永井副委員長、長野幹事、苧阪幹事、岩本委員、宮崎委員、
嶋田委員、高原委員、柴山委員
陪席 日本学術会議事務局
(石井参事官、松宮参事官補佐、漆畑上席学術調査員、大橋参事官付、
鈴木参事官付、大庭参事官付)

配布資料：

資料1 第18回、19回議事要旨（案）

資料2 ヒアリング評価結果

資料3 区分II コメントまとめ

資料4 マスタープラン2014原稿等

机上配布：前回の内定通知

参考1 分科会委員名簿

参考2 第23期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスター
プラン策定の方針

参考3 重点大型研究計画策定における審査・評価プロセス

3. 議 題

1) 前回、前々回議事要旨（案）の確認

原案通り承認された。

2) 重点大型研究計画分科会案の策定について

・選考では、「重点大型研究計画策定における審査・評価プロセスについて」の
3. 重点大型研究計画の審査・評価のプロセス④, ⑤に従って重点大型研究計画とし
て25-30件程度を採択することとし、評価点の高い提案、各部から一定数以上の
提案が重点大型研究計画に含まれるように配慮して採択することとした。また、
多様な分野の提案が重点大型研究計画に含まれるように配慮して採択することも

確認した。その結果、合計 28 件を採択案とした。

内定結果は科学者委員会委員長へ報告すること、幹事会の懇談会において幹事会メンバーに報告することとした。

- ・その後に、評価小分科会委員長および、ヒアリング代理出席者にも内定結果を通知することとした。
- ・公表する際には、提案は分野別に並べることとした。
- ・ヒアリング対象者には、机上配布資料（前回の内定通知）と同等の書面で、内定になった提案者には内定通知を、内定にならなかった提案者にはその結果の通知をメールで送付することとした。
- ・各委員の評価が利益相反の点から問題がないことを確認した。

3) 区分 II の提案へのコメントについて：

区分 II の提案へのコメントについては、分科会委員によるコメントにより適切に添削した上で、提案者に通知することにした。

4) マスタープラン 2017 の構成等について

マスタープラン 2017 はマスタープラン 2014 と同様に「提言」として提出すること、構成はマスタープラン 2014 の構成を基本とすることとした。

5) その他

次回開催は、10月31日。